

赤旗通知

今大会競技レースの各クラスにおいて、赤旗（競技中断）提示後の競技再開に関して下記の通りとします。
記載ない事項に関しては、競技長の判断によって、その後の対処が決定されアナウンスされます

公式練習時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。その場合、競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）未満だった場合、全ドライバーが公式練習再スタートとします。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。

タイムトライアル時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。その場合、競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）未満だった場合や出走していないドライバーがいた場合、全ドライバーが再スタート可能となります。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。

予選またはプレファイナル : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。その場合、競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）以上経過していた場合は、赤旗提示前の時間で予選成立とします。競技が規定時間の70%（赤旗提示前の時間）未満だった場合、全ドライバーがスタート時のグリッドポジションで再スタートとします。ただし、競技長が指定した時間にスターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、トラブルの回復が見込めないドライバーはリタイアとします。 ※競技時間は天候等によって減算する場合があります

決勝時【ファイナル】 :

- 1、赤旗提示がローリングで発生した場合⇒ローリングに参加していたドライバーのみで再スタート
- 2、赤旗提示が決勝1周で発生した場合⇒ローリングに参加していたドライバーのみで再スタート
- 3、赤旗提示が決勝規定時間の70%未満で発生した場合 ⇒ 赤旗提示前の周回において、先頭車両から以降コントロールラインを通過していたドライバーのみがスタート時のグリッドポジションに戻り、再スタートができます。ただし、競技長が指定した時間にスターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、トラブルの回復が見込めないドライバーはリタイアとします。 ※競技時間は天候等によって減算する場合があります。

※注1) リタイア車両があった場合、そのポジションは基本詰めないで再スタートとしますが、リタイア届けが出た場合、その空席ポジションは詰めて、グリッド編成を修正しスタートします。

※注2) 車両の修復や軽度の整備（給油を含む）は、競技長からの指示が出るまでできません。車両の修復はピットエリアのみで行うこととし、その他のエリアで作業した場合はその時点で競技除外となりレースに参加することは認められません。工具を用いないフロントフェアリングの修復もピットエリアで作業するものとします。

- 4、赤旗提示が決勝規定時間の70%（赤旗提示前の時間）以上の場合 ⇒ その時点で決勝成立とします。

※注3) 赤旗中断の原因が、ドライバーの危険運転や競技を乱す行為の場合、対象ドライバーの再スタート位置を最後列にします。（複数台の場合、グリッド位置を再発表します） また、悪質な走行や多重クラッシュを招いた行為に関しては、その対象ドライバーを当該ヒート失格またはレース除外とし、参加することはできません。

※注4) 競技再開までに給油やカート修復が必要な場合、再開時間や対応を告知・アナウンスします。

※注5) 競技再開までに時間を要する場合、走行クラスを入れ替えることとし、内容をアナウンスします。

※注6) 赤旗再開のスタート時、悪天候後の影響によって路面コンディションが著しく悪い場合に限り、イエローコーション方式（一列隊列 → グリッド位置修正）によって競技を再開します。
※参加車両は、コース中央付近を走行し安全を考慮することとします